

予算額	12,357,277 円
-----	--------------

トップアスリートによる巡回指導

巡回指導先団体総数	19 団体			
巡回指導先団体内訳	総合型クラブ	スポーツ少年団	学校	その他
	4 団体	5 団体	8 団体	2 団体

トップアスリート総数	4 名			
トップアスリートの内訳 (大会出場別)	オリンピック	国際大会	全国大会	その他
	名	2 名	2 名	名

アシスタントコーチ総数	3 名
-------------	-----

指導種目	陸上・バドミントン
------	-----------

◆効果をもとめるための工夫や取組など

- ・ トップアスリートから次回までの課題を参加者に出し、各自練習してくる体制にし、次の段階にも早く進めるように工夫した。
- ・ 指導者やコーチへの事前研修は、指導方法や挨拶・言葉づかい・専門用語などの基本知識に加え、スポーツ指導についての心構え、各現場での基本的なルールや立ち振る舞いなど、事前に徹底的に研修した。

◆成果と課題

〔成果〕

- ・ 現役トップアスリートから指導を受け体験できることで、レベルアップにつながった。
- ・ 県内でトップクラスになり全国大会出場につながったジュニアが数名いた。
- ・ トップアスリート巡回指導日は、普段の練習よりも一生懸命取り組むと先生や指導者から聴く。
- ・ 指導プログラムが巡回先で取り入れていくことになった。
- ・ けが予防トレーニングも入れることでけが人が減った。

〔課題〕

- ・ バドミントンは現役選手で、県外在住だったこともあり、スケジュール調整が難しかった。
- ・ 試合出場前後の体調管理に気を使った。
- ・ トップアスリートの移動での交通事故が心配であった。
- ・ 1ヶ月に1回の指導は少ない。
- ・ 巡回先によってスポーツ用具の保有に格差がある。

地域課題解決に向けた取組

1	取組の名称	子育て支援・健康増進				
	趣旨・目的	運動を通じて、親子同士のコミュニケーションをとる教室をデパートで開催することにより、商店街空洞化を活性化させ、高齢者が集える場所作りに貢献する。				
	内容	北上市中心商店街デパート内空き店舗に幼児向け・高齢者向けを主とした、フォルダパークを設置した。県民の皆さんが気軽に利用できるよう幼児向けと高齢者向けの運動教室を開催。				
	対象者	岩手県民	参加人数	年2万人	実施回数	72回
	効果を高めるための工夫や取組など	<ul style="list-style-type: none"> 当初週3日予定だったが、好評だったので毎日スペースを開放し、県民のニーズともマッチングした。 無料にすることにより、買い物ついでに参加する人も多く、この事業を広めることにつながった。 				
	成果	<ul style="list-style-type: none"> デパート1階の広いスペースに、子育て親子・高齢者の拠点になってきている。 雨天・冬場も自宅で閉じこもることなくこのスペースで運動でき、高齢者と高校生と一緒に運動するなど多世代交流が毎日行われている。 				
課題	<ul style="list-style-type: none"> 拠点として定着してきたので、継続しなければならない。 					

小学校体育活動支援

派遣先学校総数	12 校
コーディネーター総数	2 名

◆効果を高めるための工夫や取組など

<ul style="list-style-type: none"> 学校、クラスごとにサポートの形を検討し、臨機応変に対応した。 レベル分けを実施し、達成状態にあったポイント指導を行った。 班やチームごとに作戦会議などを多く行うことで、コミュニケーション能力や思考的発言力強化を目指した。 主運動の補助運動としてコーディネーショントレーニングを提案し実施した。

◆成果と課題

〔成果〕

<ul style="list-style-type: none"> 運動する楽しさを実感させることが出来た。 コーディネーターの模範演技を見せることで、児童の運動技能が向上した。 コーディネーターと複数授業することで、個別指導や発展的な指導が可能になった。 コーディネーターが回数をかさねたことによりスキルアップにつながった。 打合せを設けたことで、円滑に実施できた。 タグラグビー(学校が取り組んでいない種目)を、心得から試合の進め方、審判の方法を導入し高評価を得た。
--

〔課題〕

<ul style="list-style-type: none"> スケジュール調整が大変だった。

本事業全体の成果と課題

〔成果〕

- ・ 公共性のある事業として、今後のクラブ運営の在り方を見直すきっかけとなった。今までは、会員向けの事業が多かったが、岩手県民のよりどころとなるような総合型地域スポーツクラブを目指していきたい。
- ・ 拠点クラブとして、東日本大震災で被害にあった大船渡市や盛岡市、花巻市、奥州市に総合型クラブ創設を支援することで、実際に全部設立し、順調にスタートしている。今後も県内外のクラブ創設や支援していく拠点クラブとして意識していきたい。

〔課題〕

- ・ 単年度事業では準備が大変なので、数年契約にしていきたい。